

利根川の変遷を探る—作り替えられた関東平野の河川—

霞ヶ浦は利根川水系に属します。利根川は江戸時代のはじめまでは東京湾にそそぐ川でしたが、その後利根川東遷事業とよばれる土木工事により、銚子で太平洋に注ぐ現在の流れになりました。この観察会では、これまでの約400年間の歴史の中で、利根川とその関連の河川において、どのような変遷の歴史があったのかを現地にて学びます。



利根川と江戸川の分岐地点(左方面が江戸川、右方面が利根川、正面の橋は圏央道)

日 時 令和6年11月16日(土) 8時30分～16時 雨天中止
※中止する場合は前日の15時までに連絡します。

観察コース 環境科学センター → 江戸川・利根川分岐点、関宿閘門 → 権現堂川(旧渡良瀬川流路) → 中川低地の河畔砂丘(埼玉県指定天然記念物) → 西宝珠花(江戸川の開削) → 法師戸水門(菅生沼) → 菅生遊水地・清滝香取神社(利根川の治水・鬼怒川の開削) → 土浦駅東口 → 環境科学センター

※この観察会は、参加者全員霞ヶ浦環境科学センターのバスに乗車して現地の観察を行います。コースは当日の天候や交通事情等により、若干変更する場合があります。

講 師 矢野徳也先生(筑波山地域ジオパーク推進協議会 教育・学術部会委員)

集合場所・時間 茨城県霞ヶ浦環境科学センターエントランスホール 8時～8時25分

送迎バス 希望される方には土浦駅からの送迎を行います。
土浦駅東口発 8時 (帰りは土浦駅東口15時40分到着の予定)

募集人数 25名(小学4年生以上、小学生の場合は保護者同伴)

参加費 無料

応募方法 下記申込先まで、電話、FAXまたはE-mailにて、件名に「第7回自然観察会申込」と明記の上、住所(郵便番号)、電話番号、参加者全員の氏名、年齢(および学生は学年)、土浦駅東口からの送迎バス利用の有無をお知らせください。またインターネットでの申込を希望される方は、下記QRコードまたは申込アドレスからお申し込みください。応募が定員に達した時点で締め切りとします。

申込期間 令和6年10月18日(金)正午から11月8日(金)正午まで

※募集時にお聞きした個人情報には当センターのイベントにかかる連絡以外には使用しません。

持ち物 昼食、飲み物、帽子、雨具、汚れても構わない服装、筆記用具、保険証

その他 当日の様子は写真撮影し、当センターの広報などに使用する場合がありますのでご了承ください。また不明な点については下記申込先までお気軽にお問合せください。

申込先

茨城県霞ヶ浦環境科学センター(〒300-0023 土浦市沖宿町1853番地)

TEL:029-828-0962 FAX:029-828-0967

環境活動推進課 担当:小幡和男 E-mail:k-obata@pref.ibaraki.lg.jp

ネット申込アドレス:<https://apply.e-tumo.jp/pref-ibaraki-u/offer/offerListudetai?tempseq=62942>

